

發行所

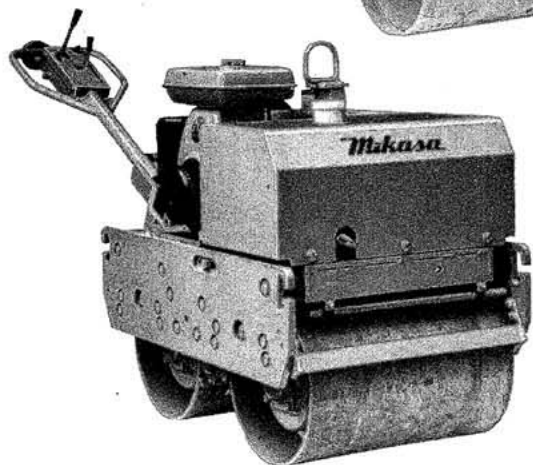
東京都千代田区猿樂町1-4-3
三笠産業株式会社
電話 東京(292)1411 大代表
テレックス 222-4607
郵便番号 101
PR旬報 年4回発行

昨年秋発表のMR-7の姉妹機とも言うべきMR-5G・5Dバイブレーションローラーと同じくMR-6G・6Dが新たに登場した。これらのローラーは動力伝達装置等に新機構を採り入れるなど、作業性能の向上が計られている。これと同時に発表のMRV-10G・15インパクトローラーは基礎転圧を目的とした高性能ローラーで、これの原型MRV-14はアメリカ各地で好評を博している。

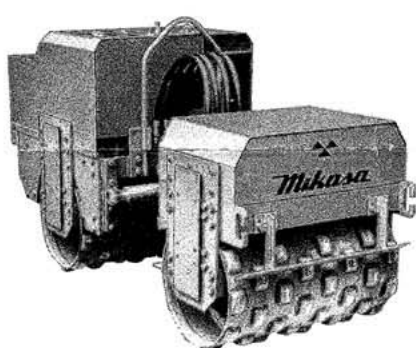
MR—5G・5D/MR—6G・6D
 バイブレーションローラー
 今回発表されたバイブレーションローラーは昨年登場のMR—7の単なる小型化ではなく、5・6両型式ともに動力伝達装置には新型の油圧トランスミッション(HST)を使っている。ポンプ制御部につながったコントロールレバーを操作して、スムーズな変速がこのコントロールレバ

一本でできる。HSTの出力軸の回転速度と方向を任意に変えられる。レバーを中立位置にするとブレイキが働く。これらの点は従来の三笠のハンドガイドローラーと変わらないところである。しかし、最も異なるところは、HSTを動かすための部品点数が低減された。このローラーには作動油タンクや油圧ホースがない。HSTの内部に入っている作

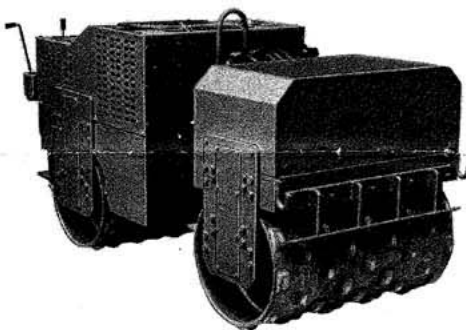
動油だけで、ローラー全体の駆動をまかなっている。従って接手部からの油漏れの数も減くなり、整備点検工数も低減する。散水は前後輪別個に行うことができ、坂道の作業での片輪水切れがない。両輪同時に散水できるのは勿論のことである。現場の声が設計上の細い配慮がなされているのである。



MR-5G



MRV-10G



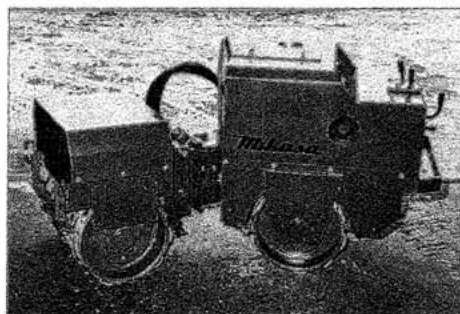
MRV-15

型 式	MR-5G (MR-5D)	MR-6G (MR-6D)
機体寸法(mm)	高910 幅600 長2035	高910 幅710 長2035
ローラー寸法	355.6φ 510mm	355.6φ 620mm
振 動 数	3,000V.P.M	←
遠 心 力	1,000kg	1,100kg
走 行 速 度	0 ~ 3 km/h 前後進とも	←
登 坂 能 力	20°	←
水タンク容量	23ℓ	←
使用エンジン	ロビンEY23D 6PS/4,000r.p.m (クボタ E40N 4PS/2,600r.p.m)	←
油圧トランス ミッション	イートン モデル7	←
装 備 重 量	470kg (488kg) 注(一)内はD仕様	500kg (518kg)

インパクトローラーは十数年前頃まで、搭乗式のMRV-12と丸ハンドルで操向するいわゆる步行型のMRV-10の二型式が三笠産業で製造されていた。これらはいずれも機械式の変速機に差動装置を備え、操縦、振動も勿論機械式であった。三笠伝統の振動機械で培われた技術は、二軸偏心式の大きな振動装置を取付けた前輪がリーフスプリングを介して大きな振幅を発生するユニークな機構に生かされた。その強力な輾圧力は、昭和42年に建設機械化研究所で実施した性能試験で、格段に優れた締固めの数値を記録している。大型のロードローラーを上まわる性能は基礎輾圧用ローラーとして高い評価を得たのである。前輪が跳びはねて搗き固めるようにして路面を締固める考え方を基に、油圧技術を加えてMRV-10Gならびに15に引き継がれ



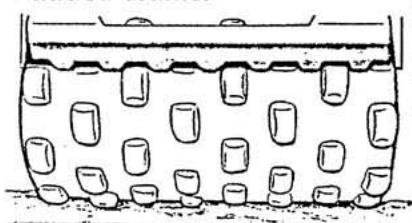
(作業中の10Gローラー)



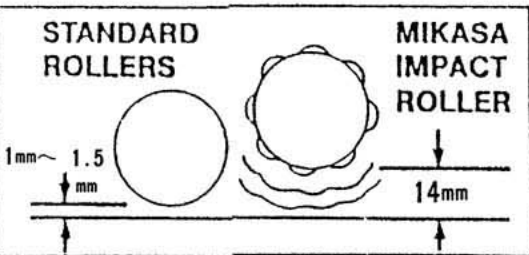
(こまわりの効くローラー)

dded drums) を設けてお

Padded drums.



り、粘土質の軟弱地盤や盛り土の締固めで特に力を発揮する。前後の両輪で駆動し、その上更にローラーに突起物があるの、牽引力ならびに登坂力に優れ、不整地の作業で前後どちらかのローラーがロックしても、他のローラーは空転せず、高い運動性と作業性を示すのである。



縦、振動等の装置が油圧駆動の高性能ローラー。10 Gのエンジンには10 PS (3000回転/分) にて) ロビン EY 44 空冷ガソリン。15 の方は14 PS (3000回転/分) にて) いすゞ 2 KC 10 水冷ディーゼル。ステアリングはアーティキュレートッド式で、こまわりが効き、狭い場所でも使い易い。旋回半径は10 G が1.55 m、15 が1.85 m と小さい。MRV — 10 G / 15 とともに基礎転圧を目的としたローラーである。そのうちでも10 G は小型にまとめられ、溝内の締固め作業にも使うことができるのである。

型 式	MRV-10G	MRV-15
機 体 寸 法	高1,133 幅791	高1,175 幅976
(mm)	長2,125	長2,365
ローラー寸法	前後輪507φ 760mm	前508φ 915mm 後508φ 830mm
振 動 数	1,300V.P.M	←
遠 心 力	1,750kg	1,900kg
最 大 振 幅	14.5mm	14mm
最大衝撃力	6,700kg/blow	8,370kg/blow
走 行 速 度	低1.6~2.0 高3.0~3.7km/h	前進0~4 後進0~3km/h
登 坂 能 力	前進15° 後進20°	20°
回 転 半 徑	1.55m	1.85m
使用エンジン	ロビンEY44 10PS/3000r.p.m	いすゞ2KC1 14PS/3000r.p.m
装 備 重 量	1,200kg	1,460kg

ローラーは時代の要請に適したものと見えよう。尚、両型式とも10月から発売の予定である。

(注、U・S・Aマルティ・クイップ社の雑誌広告より一部引用)

MRV-10G/15はともに作業者がローラーの後からついて行く歩行型である。不整地の締固め作業では凹凸のため、ローラーの揺れも大きいため、ローラーに乗って作業するより歩行型の方が危険ならびに疲労が少いとの体験談も聞かされた。後進時に作業者が構造物等に挟まれる危険を防ぐため、緊急停止装置(デッドマンコントロール)がある。10Gは前後進いずれの場合も走行レバーから手を離せば停止する。15は後進作業時のみ緊急停止装置が働くようになっている。基礎輻圧の重要性はつとに認識されているところであり、MRV-10G/15インパクト

昭和六十一年度
建設機械展示会の開催
主催 日本建設機械化協会
十月十六日(木)～十九日(日)
福岡市東区箱崎二丁目 宮崎宮境内
三笠製品を展示実演します

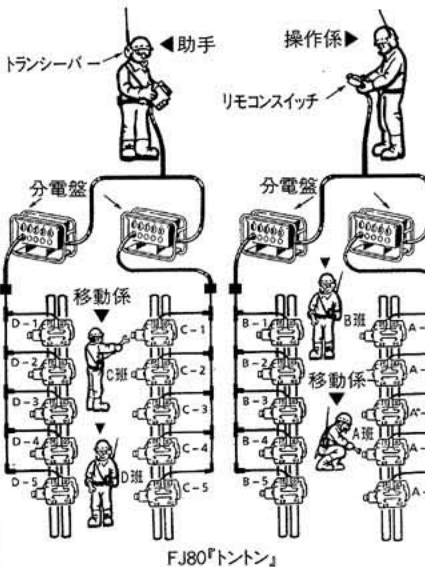
FJ80「トントン」

補修費の低減に貢献

高周波小型自振モーターFJ80「トントン」をリモコン操作で使う新しい工法で、成果を収めた崎東建設工業株式会社（本社 川崎市多摩区長沢一六六）は、間組さんの特定施工会社で、RCSC工法の開発により大きな成果を収め、間組の全国TQC大会で見事最優秀賞を獲得したのである。RCSC工法は同社北多摩製作所QCサークルの考案で、この案の実施については三笠の技術研究所が協力した。プロトタイプは5

の盛替え作業をする。移動係は四人。それぞれが5台の「トントン」を受け持ち、チームは六名編成。合計20台のFJ80「トントン」は操作係の指示のもと、コンクリートの充填状況に合わせて、予め定められた手順に従って整然と盛替えをやってのけるのである。

トコンロールで標準書にある通りに作業は進む。勤に頼



RCSC工法システム図



(柱(左)と壁面の仕上り具合)

我々が訪ねたこの日の打設量は650㎡。FJ80「トントン」は10台使用。従って盛替えは二名の移動係だけ。「トントン」の音はするが、広い打設現場に人影は見当らない。現場のまん中に分電盤が置かれ、ここからコードが5台の「トントン」へ伸びる。このセッ

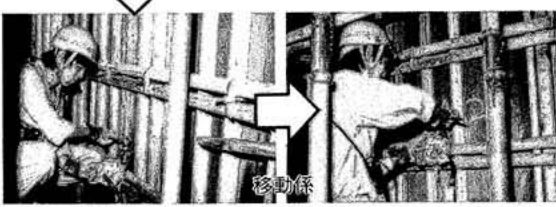
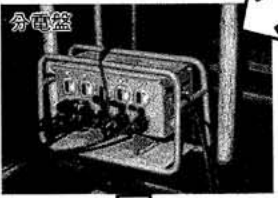
な仕上がり期待できる。

操作係はトランシーバーで「トントン」の盛替えを指示、リモコンスイッチをON、OFFする。



分電盤を経て5台の「トントン」は運転される。

移動係は指示の通り所定の位置に「トントン」を盛替る。



東南アジアの旅

(シンガポール・バンコク・香港)

第13回 社員海外視察旅行

八月二十七日午前十一時十五分、キャセイ航空五〇一便が定刻通り成田空港を離陸した。今回の十年勤続社員海外視察旅行の参加者は、向成(営業)原田(総務)そして小野(営業)の三名。パシフィック・エア・ラインでシンガポール、バンコク、香港の旅へと出発した。

今回のこのツアーの参加者は我々三名の他に、事業を息づかすに譲り悠々自適の生活を送っている群馬県O夫妻と、札幌から参加の若いカップルH夫妻の計七名、少人数のせいかチームワークよく楽しい旅を体験して来た。

最初に訪れたマウントフェリーの展望台からは天気が良ければインドネシアの島々まで見えるそうだが、運悪くそこそこ曇りに戻る。南国のスコールは陽性で、降り出すと一寸先も見えない程の土砂降りになるが、あつと言う間にも慣れたもので、カサもささずに平然と歩いている。

夕暮れの迫る中をバンコク市内へと向う、ちょうどラッシュの時間帯で、お世辞にもきれいといえない車が道路に溢れている。混雑は日本以上にあり、その中を右に左にと車線を変えながら走るテクニクも日本以上にである。

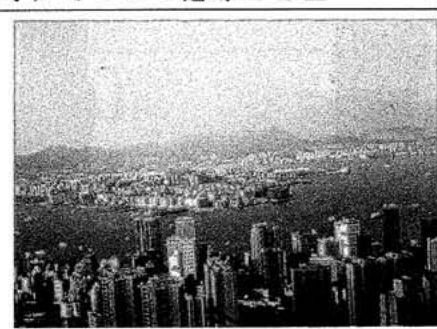
香港ビクトリアアピックより(香港)を望む。

翌日は午前中伊勢丹へ買い物に行き、午後の飛行機でバンコクへ移動。

バンコクのドン・ムアン空港はちょっと変わった空港である。飛行機が着陸し滑走している時に窓の外を見ると誘導路の脇に民間人と思しき人達の姿が見える。何事かと思いついてよく見るとゴルフをしているのであった。この空港はゴルフ場の中にある空港として有名で、TV番組「クイズダービー」の問題にもなったそうである。

水上マーケットは午前六時頃が本番で八時頃ノコノコ出掛けても観光客相手の果物売り位しかない。

香港



(香港ビクトリアアピックより)

シンガポール

香港で乗り継ぎ、シンガポールのチャンギ空港に着いたのは現地時間の午後八時少し前、日本との時差が一時間であるから所要時間は約九時間半となる。早速出迎えるバスでシンガポールでの宿であるザ・ウエストホテルプラザホテルに向う。このホテルは今年の二月にオープンしたばかりの真新しいホテルで、従業員の態度も含め非常に洗練されたホテルである。

翌日は朝から市内観光である。以前からシンガポールはきれいな所だと聞いていたが、豊かな緑の中に高層住宅が整然と並ぶ様子は、まさに「ガーデンシティ」である。

シンガポール

バンコク

バンコクのドン・ムアン空港はちょっと変わった空港である。飛行機が着陸し滑走している時に窓の外を見ると誘導路の脇に民間人と思しき人達の姿が見える。何事かと思いついてよく見るとゴルフをしているのであった。この空港はゴルフ場の中にある空港として有名で、TV番組「クイズダービー」の問題にもなったそうである。

水上マーケットは午前六時頃が本番で八時頃ノコノコ出掛けても観光客相手の果物売り位しかない。

香港

香港

香港

香港

香港

シンガポール

シンガポール

シンガポール

シンガポール

バンコク

バンコク

バンコク

バンコク

香港

香港

香港

香港

シンガポール

シンガポール

シンガポール

シンガポール

バンコク

バンコク

バンコク

バンコク

香港

香港

香港

香港

シンガポール

シンガポール

シンガポール

シンガポール

バンコク

バンコク

バンコク

バンコク

香港

香港

香港

香港

シンガポール

シンガポール

シンガポール

シンガポール

バンコク

バンコク

バンコク

バンコク

香港

香港

香港

香港

シンガポール

シンガポール

シンガポール

シンガポール

バンコク

バンコク

バンコク

バンコク

香港

香港

香港

香港

シンガポール

シンガポール

シンガポール

シンガポール

バンコク

バンコク

バンコク

バンコク

香港

香港

香港

香港

シンガポール

シンガポール

シンガポール

シンガポール

バンコク

バンコク

バンコク

バンコク

香港

香港

香港

香港

シンガポール

シンガポール

シンガポール

シンガポール

バンコク

バンコク

バンコク

バンコク

香港

香港

香港

香港

シンガポール

シンガポール

シンガポール

シンガポール

バンコク

バンコク

バンコク

バンコク

香港

香港

香港

香港

シンガポール

シンガポール

シンガポール

シンガポール

バンコク

バンコク

バンコク

バンコク

香港

香港

香港

香港

シンガポール

シンガポール

シンガポール

シンガポール

バンコク

バンコク

バンコク

バンコク

香港

香港

香港

香港

シンガポール

シンガポール

シンガポール

シンガポール

バンコク

バンコク

バンコク

バンコク

香港

香港

香港

香港

シンガポール

シンガポール

シンガポール

シンガポール

バンコク

バンコク

バンコク

バンコク

香港

香港

香港

香港

シンガポール

シンガポール

シンガポール

シンガポール

バンコク

バンコク

バンコク

バンコク

香港

香港

香港

香港

シンガポール

シンガポール

シンガポール

シンガポール

バンコク

バンコク

バンコク

バンコク

香港

香港

香港

香港

シンガポール

シンガポール

シンガポール

シンガポール

バンコク

バンコク

バンコク

バンコク

香港

香港

香港

香港

シンガポール

シンガポール

シンガポール

シンガポール

バンコク

バンコク

バンコク

バンコク

香港

香港

香港

香港

シンガポール

シンガポール

シンガポール

シンガポール

バンコク

バンコク

バンコク

バンコク

香港

香港

香港

香港

シンガポール

シンガポール

シンガポール

シンガポール

バンコク

バンコク

バンコク

バンコク

香港

香港

香港

香港

シンガポール

シンガポール

シンガポール

シンガポール

バンコク

バンコク

バンコク

バンコク

香港

香港

香港

香港

シンガポール

シンガポール

シンガポール

シンガポール

バンコク

バンコク

バンコク

バンコク

香港

香港

香港

香港

シンガポール

シンガポール

シンガポール

シンガポール

忍法猿流 永井 郁



(株)鈴機商事 講習会を兼ねた 展示会を開催

神奈川県下に於ける三笠の有力な代理店であり三笠レンタル会のメンバーでもある(株)鈴機商事さん(社長 鈴木達雄氏)では昨今人気の小田急線「湘南台」駅前の二千五百坪の特設会場にて七月十九日、二十日の二日間、大型車輻輳建設機械の講習会を兼ねて恒例の展示即売会を開催されました。

心配していた天気も二日間共恵まれ、展示会、講習会共に予想以上の大変な賑わいとなりました。

鈴機商事さんは昨年十二月十五日、藤沢市遠藤に本社新

都内に於ける三笠の有力な代理店である(株)サカイさん(社長 近藤鋼二氏、中央区八丁堀四一三三四)では、かねてより建設中であつた社屋が、この度目出度く落成され、四百社あまりのお取引先各社を招待して、盛大な落成披露パーティーを催された。

(株)サカイさんの前身は明治四十年に初代酒井吉之助氏が創業された。爾来、酒井吉之助商店として長くお取引先の皆さんに親しまれ、今年で八十年を数える。創業八十周年記念式典と社屋の落成とが重なつた。新本社「SKビル」として地上十階、乗用車が三十二台も収容できる立体駐車

(株)サカイ創業八十周年 本社ビル落成式典行わる



近藤社長と新社屋



場の設備もある。また、二十一世紀を迎えるインテリジェントビルとして、最先端技術を各所に導入されており、高度情報化社会にマッチした超

金子 記

中道機械産業(株) 各地で盛大に 展示会を開催

三笠産業の有力な代理店であり、中道機械産業(株)さん(本社 東京)では創立三十五周年を記念し、86グラントフェアと銘打って前橋営業所、沼田営業所、太田営業所、前橋営業所の展示即売会を、前橋営業所(前橋市大渡町一丁目二〇一四)に於いて、九月五日(金)



祝う太鼓とカネがひびきだこの大賑わいとなりました。三笠コーナーでも、バイブレーター、ランマー、ブレイト、ローラー、ミキサーと多種多様なものが成約を戴いた。

お陰様で三笠産業も創業五十周年を迎えるに当り、この記念すべき年に多大な御協力を賜った鈴木社長はじめ社員の皆様、御礼を申し上げます。今後益々、御発展を心から祈り申し上げます。

向成 記



六日(土)、七日(日)の三日間に亘り、盛大に開催されました。展示会には、三笠産業を始め四十社のメーカー、商社が協賛し、会場内には多くの機械が展示され、お客様が熱心に見て回っておられた。

今回は、メーカーだけでなく、NTTより依頼を受け、中道機械産業さんが、独自に開発した自走式通線機や、ユ一ザーさんと中道機械産業さんと共同開発した、簡易掘り機も展示されて、注目を集めました。

又、一人でも多くの人に来て場して戴こうと、ご家族連れでも楽しめる様に、5トン未満のクレーン講習会、オペレーターコンテスト、子供さん達には、ファミコンコーナー、ドジョウすくい、奥様達には、産地直送物産展と、盛りだくさんの企画が用意され、終日、大勢のお客様で賑わいました。

開催期間中、天気にも恵まれ、会場内では、威勢のよい成約太鼓と手締めの音が響き渡り、三笠製品も高周波発電機、バイブレーター、パイプコンパクター等多数の商品にお買上げの札が貼られて行きました。

この展示会を皮切りに、松本営業所、千葉営業所、土浦営業所等、次々と中道機械産業さんの展示会が開催されていきます。中道機械産業(株)の今後益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

河合 記

技術教室

第29回

冬期にランマーの跳びはねが弱くなったりするのは、使っているグリースに問題があるのでしょうか。

長野の宮沢さんからの質問にお答えします。

くランマーの潤滑には油が使われ、MTRの記号のランマーはグリースで潤滑されているのです。

「グリースに問題があるのではなか」との質問なのでMTRシリーズのランマーだとして考えられます。以下グリースについて述べますが、その前に2サイクルガソリンエンジン油に必要な性質についてふれてみます。燃料と混合された2サイクルエンジン油は噴霧状態でエンジンのクランクケースに入り、大部分の油はクランクケース内に滞留して潤滑作用を行ない、一部は燃料と共に燃焼室に入り燃焼します。

2サイクルエンジン油には次のような性能が要求されます。

1、燃料との混合性がよいこと。

2、少量の油で充分な潤滑ができるように、摩耗防止性、酸化安定性のよいこと。

3、日々の気温や季節にかかわらず、温度による粘度変化が少ないこと。つまり、粘度指数の高いこと。

4、燃焼室内や点検排気ポートあるいはマフラーがカーボンなどで汚損しないこと。

ランマーに使われている潤滑剤について考えてみます。エンジンには2サイクルガソリンエンジン油と2サイクルエンジン油を混合します。但し、カバナー室には約100cc(MTR-80の場合)のエンジン油を注入します。

ランマー本体の潤滑はMT-50/65にはシリンドー下部に油が注入され、いわゆるオイルバス式です。

MTR-55/80/120等のシリーズは歯車や軸受ならびに往復動部分のすべての潤滑がグリースで行なわれています。

つまり、MTの記号の付



グリース潤滑の
MTR-80H



オイルバス式の
MT-65

いよう、清浄性、分散性が高いこと。

エンジンに異常がない、クランクに滑りがない。歯車、軸受等も正常である。スプリングをはじめランマーの各部分も正しく機能している。しかし冬になると暖機運転をしても跳びはねが弱く、グリースを補給していただいても、グリースが不足しているか調べてください。グリースを補給していただいても、グリースが不足しているか調べてください。グリースを補給していただいても、グリースが不足しているか調べてください。

(参考資料)コスモ石油建設機械の潤滑剤下巻車両用潤滑油技術資料エンジン油)